

郵便局では高齢者の見守りもやっています



ふみのぶ

松岡 史展 さん（八戸郵便局）

今年度より八戸郵便局長となりました。常に人と人のつながりを大切にしていき、八戸郵便局が地元のお役に立てるよう頑張っております。よろしくお願いいたします。



わたる

内倉 渉 さん（日之影郵便局）

少しでも皆様のお役に立てるよう、社員一同頑張りますので、気軽にお声かけください。



とくこ

小林 徳子 さん（天翔大橋簡易郵便局）

地域の皆様に少しでもお役に立ちたいと思いますので、気軽にお立ち寄りください。

令和4年 第1回定例会 議案一覧

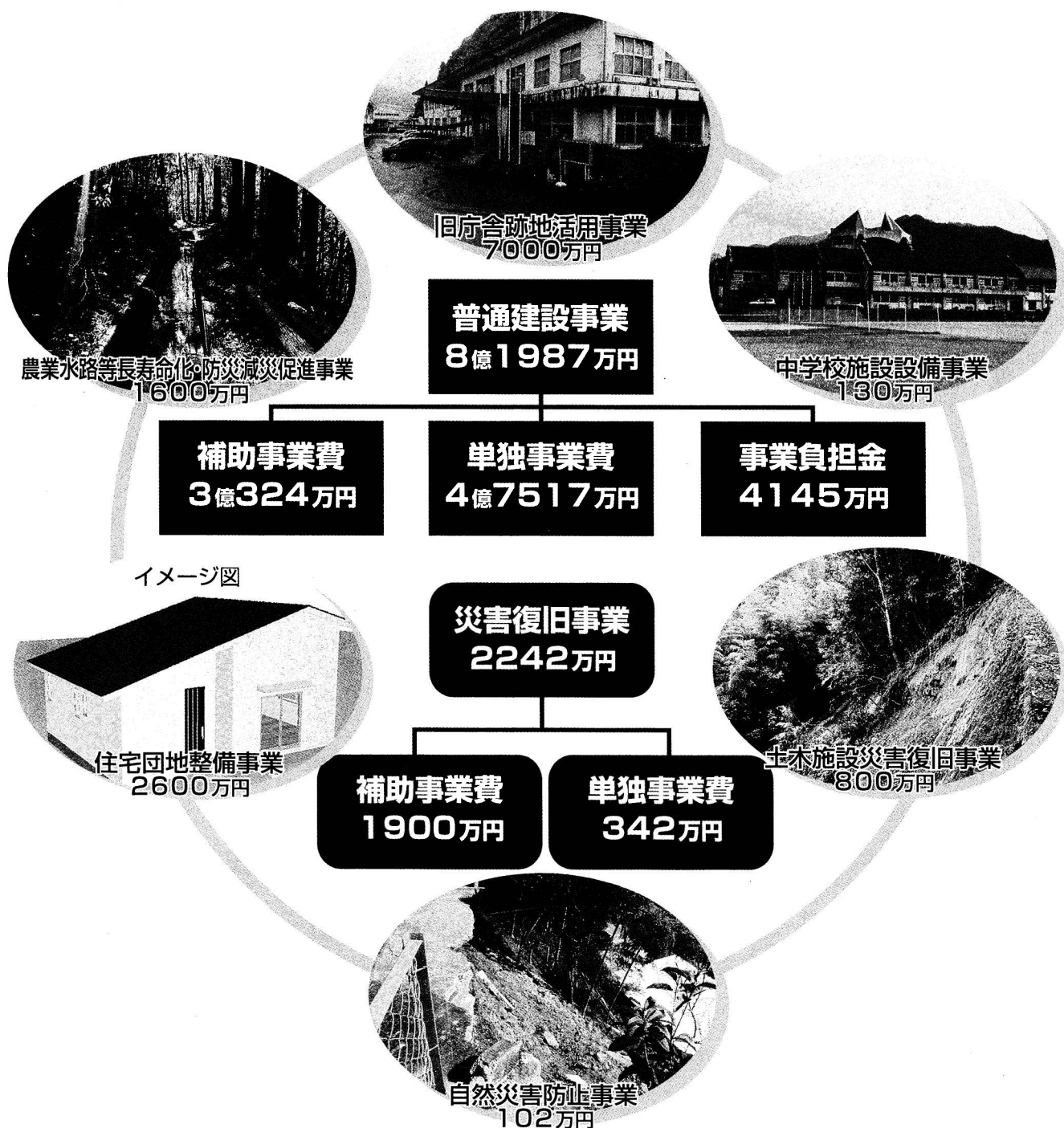
議案番号	件名	概要
同意 第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	委員として 馬場 伊左子 氏を選任
議案 第2号	長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定	長期継続契約ができる対象を性質ごとに規定業務に必要なものを安定的かつ有利に確保し、契約事務の簡素化等を図るための改正
議案 第3号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	非常勤職員の育児休業・介護休暇等の取得要件の緩和など
議案 第4号	日之影町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	期末手当支給月数を一般職は0.15月、再任用職員は0.1月引き下げるもの
議案 第5号	日之影町議会の議員報酬費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	期末手当支給月数を0.1月引き下げるもの
議案 第6号	町長、副町長及び教育長給与条例の一部を改正する条例	期末手当支給月数を0.1月引き下げるもの
議案 第7号	第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	期末手当支給月数を0.15月引き下げるもの
議案 第8号	日之影町子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	令和4年度より0歳から15歳までの医療費を全額助成するもの
議案 第9号	日之影町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	国民健康保険税の納期を12期から10期に変更するもの
議案 第10号	日之影町消防団給与条例の一部を改正する条例	一般団員、班長及び部長階級の年報酬引き上げと、出勤手当等の改正
議案 第11号	日之影町税及び国民健康保険税の徴収等の特例に関する条例を廃止する条例の制定	地方税申告電子化に対応するため税別に徴収し、納期を町民税と固定資産税が4期、国民健康保険税を10期とするもの
議案 第12号	日之影町公の施設に係る指定管理者の指定について	中央地区多目的研修集会施設の管理を行わせる指定管理者を（一社）日之影町観光協会に選定
議案 第13号	令和4年度日之影町一般会計予算	施政方針に基づく令和4年度予算審査特別委員会を設置し、各課ごとに予算の積み上げや事業概要の説明を求め質疑を行う。 P3～P5参照
議案 第14号	令和4年度日之影町国民健康保険病院事業会計予算	
議案 第15号	令和4年度日之影町国民健康保険事業特別会計予算	
議案 第16号	令和4年度日之影町簡易水道事業特別会計予算	
議案 第17号	令和4年度日之影町奨学資金事業特別会計予算	
議案 第18号	令和4年度日之影町農業集落排水事業特別会計予算	
議案 第19号	令和4年度日之影町介護保険特別会計予算	
議案 第20号	令和4年度日之影町後期高齢者医療特別会計予算	
議案 第21号	令和3年度日之影町一般会計補正予算	歳入歳出をそれぞれ4880万円追加し、予算総額を55億2217万円とするもの
議案 第22号	令和3年度日之影町国民健康保険病院事業会計補正予算	医業収益の減額及びそれに伴う一般会計補助金の追加により、歳入歳出を645万円減額し、予算総額を6億7072万円とするもの
議案 第23号	令和3年度日之影町国民健康保険事業特別会計補正予算	高額療養費増により、歳入歳出を163万円追加し、予算総額を7億2641万円とするもの
議案 第24号	令和3年度日之影町簡易水道事業特別会計補正予算	修繕料等の増及び消費税等の減により歳入歳出を51万円減額し、予算総額を9185万円とするもの
議案 第25号	令和3年度日之影町奨学資金事業特別会計補正予算	奨学資金貸付者及び、貸付金の決定により歳入歳出260万円追加し、予算総額を2024万円とするもの
議案 第26号	令和3年度日之影町介護保険特別会計補正予算	介護サービス費及び特定入所者介護サービス費の利用者減により、歳入歳出1477万円減額し、予算総額を7億4293万円とするもの
同意 第2号	副町長の選任について	前総務課長 甲斐敏弘氏を選任
発議 第1号	ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議	議長発議によるもの

令和4年度 日之影町一般会計予算

令和3年度対比1.7%増の予算編成となっている。令和4年度は旧庁舎解体事業などの増により普通建設事業費が6.9%増の8億1987万円となっている。また、歳入において、繰入金、減債基金、公共施設等整備基金、子育て応援基金、財政調整基金から合計4億5598万円繰入をし、令和3年度より17.1%増となっている。歳出総額のうち投資的経費が8億4229万円で17.3%、公債費は約6億5181万円で令和3年度より7.5%増である。今回は投資的事業費について記載する。

予算総額 48億9000万円

令和4年度投資的事業費



イメージ図

疑 質 括 総

■総務文教常任委員会

1 行財政運営について

【問】 令和4年度の当初予算の歳入状況は、地方交付税、国県支出金などの依存財源が84・8%と依然高くなっている。歳出では、人件費、扶助費、公債費等の義務的経費が増加しており、財政健全化指標においては、大規模事業の実施による実質公債費比率や将来負担比率の上昇が見込まれる中での財政運営について伺う。

【町長】 基本的な考えとして、限られた財源を最大限活用することで、各種計画や各施策を積極的に進め、財政の健全化は勿論のこと、常に情報収集に努め、国・県の動向を把握し、事業の投資効果等を十分勘案しながら効率的な行財政運営に努めていく。

2 子育て支援の充実と未来を支える人財育成の推進について

【問】 ①様々な事業が展開されているが、子育て世代が住み良い環境の更なる支援がないか伺う。

【町長】 令和2年度に、令和2年から6年度までの第2期こども・子育て支援事業計画を作成し、子育て応援基金を活用して、各施策を実施している。本年度は、学校給食費の無

償化や0歳から中学校終了までの医療費全額助成などを実施するが、今後必要なサービスが利用できるよう取り組んでいく。

【問】 ②学校を核とした地域活動の活性化とあるが、地域と学校をつなぐ更なる手法がないか伺う。

【教育長】 教育活動に幅広い地域の人材やボランティアなど積極的に活用する「地域学校協働本部」を教育委員会に置き、各学校に地域学校協働活動推進委員を1名ずつ配置し、さらに地域と学校をつなげていきたい。

3 健康づくりの推進と福祉、社会保険の充実について

【問】 ①コロナの影響による運動習慣の改善策と啓発について伺う。

【町長】 運動を習慣化することは健康維持のうえからも大切なことで、コロナの影響により運動する機会が減っている。運動習慣の改善策として、日之影弁ラジオ体操や「神楽」の要素を取り入れた「神楽エクササイズ」などの啓発を行っていく。

【問】 ②「西臼杵子ども・障がい者ネットワークセンター」との連携による支援策について伺う。

【町長】 令和2年度から、西臼杵3町で設置している。自立した日常生活や社会生活が出来るよう相談専門

委員をはじめ多くの専門委員を配置し、保育・子育て、病気、就労など、連携して各種の相談に対応している。

4 安全・安心なまちづくりの推進について

【問】 いつ発生するか分からない各種災害に備え、県や関係機関、地域住民などとの共同による防災訓練などにより、災害意識の向上に努めるとあるが、どのような防災訓練を行うのか伺う。

【町長】 本年度地域防災計画の見直しを行っている。今後の防災訓練の取り組みとして、

① 火災想定訓練

② 風水害の想定訓練

等を考えている。また、公民館連協と連携した訓練は出来ないか地域、消防団と協議していく。

5 町民と行政の連携推進と地域コミュニティの育成について

【問】 いまだに出口の見えないコロナ禍において、町の行事や地域の祭りが中止になっている現状を見たとき、少子高齢化による地域の衰退に拍車をかけると危惧することから、地域コミュニティの育成について伺う。

【町長】 自治公民館が中心的役割を担っていることから、集落活動の現

状把握やあり方などについて、意見交換会を実施する。地域コミュニティの維持や育成に向けた公民館対抗スポーツ大会の開催、公民館周辺の整備などを行っていく。

■経済建設常任委員会

1 新型コロナウイルス感染症への対応と活力ある町づくりについて

【問】 コロナ対策による農林業対策として、生産組合、関係機関等との情報収集及び共有化を図りながら対策を講じて安心して生産活動に取り組み支援していくとあるが、具体策を伺う。

【町長】 本町の主要品目である肉用牛、果樹、野菜、花卉、特用林産物等においては、共同出荷・体制の整備を進め、生産力向上、販路拡大に向けた取り組みを進めているところである。コロナ拡大による消費の落ち込みにより大きな打撃を受けている中で、J・A・行政・農業団体との情報共有を図り、価格の動向、販売状況、消費拡大を見極め、生産意欲の向上に向けた取り組みを行っていく。

2 農業の振興について

【問】 農業の振興については、農業従事者の高齢化が進む中、新規就農者の確保、担い手対策について、ア

グリファームを拠点とした研修システムの構築に向けた検討協議を進めるとあるが、具体策を伺う。

【町長】 アグリファームは今年で設立5年目を迎え、年々受託事業の増加、農家の信頼も高まっているところである。主要品目のトマト栽培も技術の向上、販売先の増加もみられてきたところである。令和4年には、新たな社員の採用を考えており、農業改良普及センターの指導も受けながら、年間を通じた農業研修を行っていく。空き時間を利用し、町内の農業従事体験も行い、新規就農者育成にも努めている。

3 商工業の振興について

【問】 商工業者の持続的な経営安定や経営基盤の強化を図るため、コロナ禍における経営状況や商工業者のニーズを捉えた支援を進めるとあるが、どのような支援策があるか伺う。

【町長】 コロナ禍における商工業の打撃は大きいものがある。国の緊急支援等の活用は

もとより、売上率30%減の対象とならない事業者に対して、町独自の支援策を検討していく。持続的な経営基盤の強化を図るため、商工会との連携を図りながら、新たな起業、創業の支援や活性化に向けた取り組みを進める。

4 便利で住みやすい社会基盤の整備について

【問】 本町の実情に応じ将来的な公共交通体系を確立するため、「地域公共交通計画」を策定し、その中で地域公共交通の最適化を検討するとあるが具体策を伺う。

【町長】 本町には現在民間バス1社、民間タクシー1社、町コミュニティバスが運用されている。今後町づくりと一体となったマスタープランを作成し、目的達成に向け、委員を選任し、地域公共交通計画を策定する。人口減少、免許返納者、買い物弱者等への支援、延岡・高千穂へのアクセス向上に加え、集落を対象としたデマンド型乗合タクシーの導入に向けた研究も行う。

予算審査特別委員会委員長報告

委員長 甲斐 睦彦

本委員会に付託されました、令和4年度日之影町一般会計予算、並びに特別会計予算の8議案につきまして、審査結果を報告いたします。

令和4年度一般会計予算は、前年度比1.7%増の48億9000万円で編成されている。

歳入においては、本町の命綱ともいえる地方交付税はコロナ禍の影響が懸念される中ではあるが、対前年度比5.2%増の24億2000万円である。更には、ふるさと応援寄付金は対前年度比13.3%増の5100万円が見込まれ、感謝に堪えないと感じ返礼品開発と情報発信により更なる検討を期待する。

本町の財産である基金からの繰入金は、対前年度比17.1%増の4億5598万円で構成比9.3%を占め、依存財源の大きい本町にとって厳しい財政運営が続いていると感じる中で、町民の福祉増進の為にはおもいきった活用も必要ではないかと考える。

歳出については、総務費が対前年度比22.8%増の9億8812万円と大きく、内容的には新規事業や旧庁舎解体事業、更には跡地利用基本設計委託料も含まれていることから、それぞれ町民が納得するような有効活用を望む。

本町の将来を担う児童への就学援助事業については、医療費・給食費が無償となり保護者負担軽減に繋がることは勿論のことながら、安心して生み育て住みよ

い日之影町と印象付けるものである。

基幹産業である農業振興については町単事業が例年並みに計上され、高齢化による後継者不足が進行する本町にとってアグリファームの受託事業や新たな事業への期待、畜産経営スマート化支援事業、特に中山間地域活性化事業による新品目導入事業については、普及所と連携した、きめ細かな支援や指導を下に実現可能な稼げる農業の確立を目指し新規就農者増にも繋げてもらいたいと考える。

観光面では、世界農業遺産とユネスコエコパーク認定等の二つの世界ブランド、本町の森林セラピーを融合させたウイズコロナに向け観光客満足度を向上させる為に関係職員の努力に期待する。

令和6年度に本格的に始動する西臼杵地域公立病院統合について、本年度は電子カルテ導入により3病院の連携が着実に進んでおり、定期的な町民への説明が重要である。

いまだに出口の見えないコロナ禍や近年の猛威を振るう自然災害、少子高齢化がもたらす地域への影響など予測のつかない課題が山積している中で、行政・議会の役割はリアルタイムな対応が求められ、町民との意思疎通を図り、持続可能な地域づくりを基本に検証も重ねながら発展的な福祉の増進に努めなければならぬと考える。

以上、令和4年度一般会計予算並びに特別会計予算の8議案については、本会議に於いて可決すべきものと決定いたしました。

令和3年度 日之影町一般会計補正予算

今回の補正は、まん延防止等重点措置の延長に伴う、感染症対策休業要請等協力金に要する経費のほか、病院事業会計繰出し金及び各事業における不用額の整理による補正が主なものである。

補正予算
予算総額

4880万円
55億2217万円

歳入の主なもの

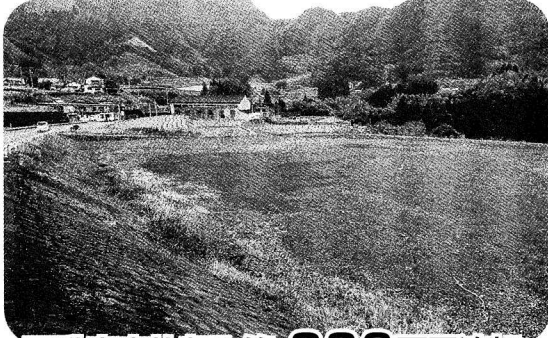


みやざきけん ひのかげちょう
宮崎県 日之影町

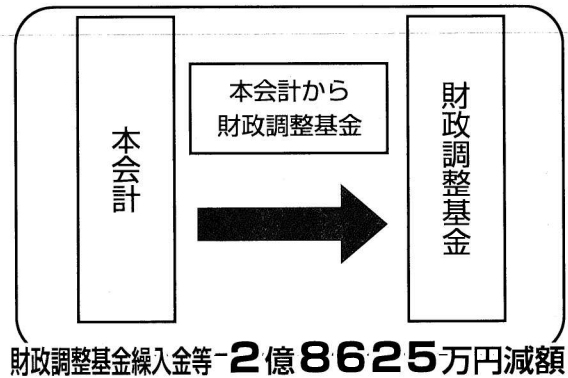
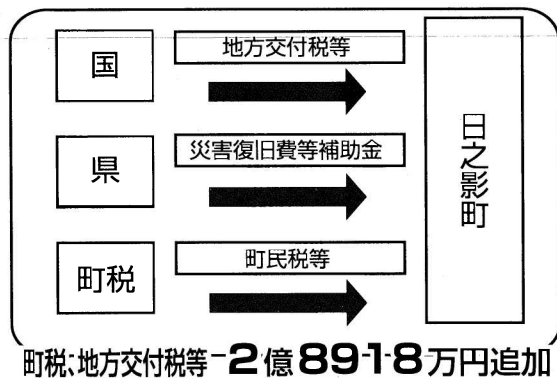
♡ お気に入り

この自治体のお礼の品一覧へ

📧 お礼の品なしの寄付
ふるさと応援寄付金等 **4492万円追加**



不動産売払収入等 **336万円追加**



歳出の主なもの

営業時間短縮のお知らせ

宮崎県の要請に基づき、営業時間を以下のとおりとさせていただきます。

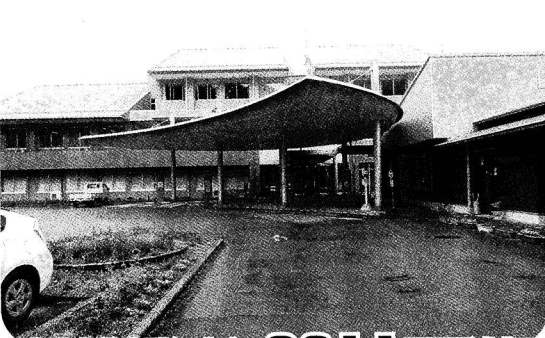
1月25日(火)から3月6日(日)
午後8時閉店

※酒類は終日提供いたしません。

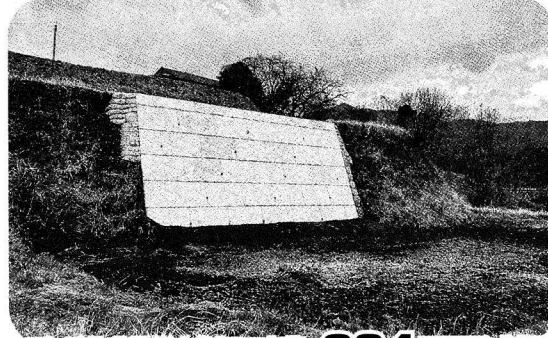
感染症対策休業要請等協力 **1224万円追加**



営業損失補填金等 **1531万円追加**



病院事業会計繰出し金 **3011万円追加**



現年発生農地災害復旧工事費 **204万円減額**

庁舎建設特別委員会調査報告書

平成28年4月に発生した熊本地震では、熊本県内の複数の自治体で庁舎の損壊等により、災害対応や業務の遅れが見られ、防災拠点となる庁舎の耐震性が課題となりました。本町でも旧庁舎の耐震診断の結果を受け、新庁舎建設に向けた検討が始まり、議会としても、平成29年6月、本町に相応しい新庁舎となるよう、庁舎建設の一助を担うことを目的に特別委員会を設置しました。

〔調査結果〕

町では、町民や各種団体の代表者を交えた新庁舎建設委員会による検討を行ってきたが、回収率97%に至った町民アンケートの結果から、建設候補地を3箇所から2箇所に絞り、最終的に現所在地に決定したことは、町民の意向も反映されているものである。

議会としても、本日まで、視察、現地調査を含む特別委員会を14回開催し、町産材の積極的

な活用や将来世代に財政的な負担を残さないよう基金の活用などについて、提案を行ってきた。

新庁舎の総事業費は24億7529万円で、主な財源は、公共施設等適正管理推進債13億2140万円、過疎債4億5100万円、公共施設基金5億7320万円、一般財源等で1億2969万円が充当されている。

建設期間中、全国的に新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、資材の納入状況など危惧される部分もあり、工期期間内の事業完了が心配されたが、事業者及び担当職員の努力により工期期間内の完成を迎えることができたことは、議会としても感謝の念に耐えないものがある。

そして、図書館においては、順調に利用者が増えており、中でも、子どもたちが勉学に励む姿は将来に希望が持てるものである。また、町民ホール、和室の活用においても各種会議や生涯学習、催し物で活用されてお

り、有効的な活用がなされている。検討課題として、調理場の活用頻度の向上に向けて、アイディアを出し合い考慮していく必要がある。また、3700万円あつた繰越事業においても、追加備品の購入や修繕に使用されており、繰越予算においても適正な使用がなされている。

今後、法面部分の植栽など検討されているようであるが、町民に親しまれるとともに、来庁者が驚嘆するような庁舎となるよう維持管理にも努めていただきたい。さらに、外部だけでなく、内面への配慮も行い、本町のシンボルとして常に進化し続け、数十年後にも誇られる建築物としていくことが望まれる。

また、令和5年度より起債の償還が始まるので、他の事業や町民の生活に影響が及ばないよう財源確保に向け尽力することが必要であることを意見に付して最終報告とし、本特別委員会の調査を終了する。

調査の経過

- 第1回（平成30年5月）庁舎建設検討委員会の状況
- 第2回（平成30年6月）建設に係る町長説明
- 第3回（平成30年11月）基本計画の進捗状況
- 第4回（平成31年1月）基本設計（報告）
- 第5回（平成31年3月）基本設計後の見直し、今後のスケジュール
- 第6回（令和元年6月）進捗状況、議会からの意見反映
- 第7回（令和元年8月）財源の確保
- 第8回～11回（令和2年3月～令和3年2月）
工事の施工状況についての現地調査
- 第12回（令和3年5月）事業実績及び財政見通し
- 第13回（令和3年12月）付帯幸治に係る今後の予定事業
- 第14回（令和4年3月）事業実績

「安心安全な町づくり」

環境整備について

町長

公衆トイレ全体の再編を含め検討をしていく



飯 干 静 香
議 員

問

県道237号線（北方高千穂線）沿いに設置してある公衆トイレの洋式化はできないか

町長

現在の竹の瀬、八戸黎明館前、楨峰については、老朽化、維持費もかかることから、今後再編を含めたあり方の検討が必要と考える。八戸黎明館前については、簡易的洋式化を検討したいが黎明館トイレの外からの利用方法なども含め、利用状況等を検証しながら検討したい。

問

竹の瀬・八戸黎明館前・楨峰・にしても町外の方の利用はもろろん、路線バス乗車の方々は長距離のため利用される方もあるし、町内のバス待ち、また運転手の利用もある。これからイベントや行事があることに日之影町にはまだ旧式トイレだと恥じ

高千穂高校存続への本町の支援は

の支援は

町長

西臼杵3町と連携して必要な支援を行う



工 藤 英 信
議 員

問

高千穂高校は、少子化・人口減少により定員を大きく下回っている。学校存続への本町の支援は

町長

昨年2月に、高千穂高校の魅力を高めようと、西臼杵3町が一体となって支援を行うため「高千穂高校魅力向上委員会」が発足されました。今後、高千穂高校魅力向上委員会と連携して、行政が「やれること」、高千穂高校が「やりたいこと」、また地域が「求めること」などをしっかり見極めながら必要な支援を検討していきたい。

問

高千穂高校へ本町のスクールバス運行はできないか

町長

地域公共交通計画見直しの中で検討していきたい。

問

西臼杵地域に係る基本構想についての見解は

新型コロナ対策に町独自の支援は

の支援は

町長

商工会・各種団体との連携を図りながら検討していく



小 川 輝 久
議 員

問

新型コロナウィルス感染拡大に伴い人流減が続いている事業形態に対し、バランスの取れる町独自の支援策は

町長

人や物の動きが停滞し、町内でも飲食、小売業や観光関連産業、農林業など著しい落ち込みがみられたが、その他の業種においても厳しい状況に変わりないことから、国、県の事業復活支援金や酒類販売事業者等緊急支援金、さらには全ての業種を対象とした県内事業者緊急支援金等の利用促進に向け、商工会との連携を図りながら地域経済の確実な回復に向け対象とならなかった事業者に対しても町独自の支援策を講ずるなど検討していきたい。

問

ふるさと納税の伸び率が上昇する中で、新たな返礼品の掘り起こしの実績は

■同意一件

- 固定資産評価審査委員会委員に馬場伊左子氏が再任されました。

【任期】 令和4年3月より3年間





【しもじゅう農産物販売所】

ないような、立派なものでなくてもいいので、簡易的施設にでもする計画はないか

今後の利用状況等を検討しながら、公衆トイレ全体の再編を含め検討していきたい。

問 県道205号線（向山日之影線）沿いにトイレは設置できないか（宮交・すまいるバス停留所、野菜販売所周辺での検討はできないか）

町長 公衆トイレを設置する場合、建設費用、浄化槽の維持管理、清掃委託などの多額の費用が必要となる。今後、町内の公衆トイレの利用状況や設置など考慮し、設置については費用対効果を含めて検討したい。



【高千穂高等学校】

町長 スケジュールについては、今後の病院運営をスムーズに進めること、人的資源の最適化が必要であることとし、令和6年度当初より新たな体制でスタートする。入院は、慢性期病棟として位置づけられているが、当面は今まで通りの体制をとり、外来、在宅診療も引き続き行うと共に、オンライン診療等取り入れることなど検討する。経営形態については、3町の病院事業を一部、西臼杵郡3公立病院の医療提供体制、及び経営基盤の強化を目指す。

問 高千穂町、五ヶ瀬町は、医学を目指す学生に対しての奨学資金事業があるが、本町も将来の医師確保の視点から、医療に特化した奨学資金事業は出来ないか

教育委員会と協議し検討していきたい。



【ふるさと納税返礼品】

町長 本町のふるさと納税の実績は、令和2年度は約7千50万円と前年度比約4倍の増で、県内2番目の伸び率となった。上昇した主な要因については、返礼品の充実を図ったもので、既存の返礼品に新たに定期便や特産品セット等を提案し、ほおずきやラナンキュラスの花弁類、高千穂牛、町内飲食店の名物を含め、79品目の追加、3つの納税ポータルサイトとの契約を行い計7サイト、さらにはANAふるさと納税サイトの協力で増額につながったと考えている。返礼品として出せるものが本町生産加工品等には限りがあるため、引き続き村おこし産業、観光協会、商工会などとの連携を図り、更なる返礼品の掘り起こし、PR活動を進め、寄附額の増加に努めていく。

■議会傍聴のご案内

次回の定例会は6月の開会となります。皆様の傍聴をお待ちしております。お気軽にお問い合わせください。その他議会に対するご意見等もお聞かせください。

◎問い合わせ先 議会事務局 TEL87-3808

表紙者紹介

今回は、八戸郵便局長の松岡史展さん、日之影郵便局長の内倉渉さん、天翔大橋簡易郵便局の小林徳子さんをご紹介します。



松岡さん
【八戸郵便局】

【出身地】 日之影町 【年齢】 47歳

【今までの勤務地】 楨峰郵便局、高千穂郵便局、上椎葉郵便局

【趣味】 ツーリング、DIY

（問）日之影町の印象は？

（答）中学生の頃より日之影町に住み、育てていただいた地元であり、まだまだ隠れた魅力があると感じています。

（問）郵便局の仕事をして良かったことは？

（答）お客様から喜ばれ、笑顔をいただいた時が一番嬉しい瞬間です。

（問）郵便局の仕事をして大変だったことは？

（答）いかなる時でも郵便局を開局し、地域の拠点としてあり続けることです。



内倉さん
【日之影郵便局】

【出身地】 高千穂町 【年齢】 52歳

【今までの勤務地】 宮崎中央郵便局、五ヶ瀬郵便局、高千穂郵便局

【趣味】 渓流釣り

（問）日之影町の印象は？

（答）みなさん親しみやすく、気軽に接していただいています。

（問）郵便局の仕事をして良かったことは？

（答）お客様から優しい言葉をかけていただけること。

（問）郵便局の仕事をして大変だったことは？

（答）宮崎にいた頃の年末、正月の年賀配達。



小林さん
【天翔大橋簡易郵便局】

【出身地】 日之影町 【年齢】 61歳

【今までの勤務地】 高千穂水ヶ崎簡易郵便局

【趣味】 絵手紙、ゴルフを少々

（問）日之影町の印象は？

（答）郵便局より委託を受けた個人事業所で、補助員が3名います。

（問）郵便局の仕事をして良かったことは？

（答）ここがあって良かったと言ってもらえること。

（問）郵便局の仕事をして大変だったことは？

（答）難しい取り扱いや頻繁に制度改正があるため、理解することが大変です。

※町内郵便局（日之影・八戸）で住民票等の証明書を取得できます。郵便局で取得するには、本人確認や必要書類がありますのでご注意ください。

編集後記

春爛漫を感じる今日この頃です。

3月議会は「住む喜びを実感し、笑顔あふれる光さすまち 日之影」の実現に向けて、令和4年度一般会計と病院事業会計及び6事業の特別会計予算の8議案について、予算審査特別委員会を設置し、高齢者の福祉向上や、子ども・子育て支援策の新規事業など活発な審議が行われ原案通り可決しました。

さて、議会、たよりは年4回の発行で、これからも町民の皆さまの声をもとに様々な工夫を重ね、読んでいただけることを目指して行きますので、よろしくお願いたします。

小谷 幸治

発行責任者

議長 一水輝明

議会報編集委員

委員長 高館英嗣

副委員長 工藤英信

委員 小谷幸治

委員 小川輝久